

平成 27 年度

岐阜県統計グラフコンクール作品集

岐阜県

目次

応募作品数及び入賞点数	2
総評	3
第1部	5
第2部	11
第3部	17
第4部	23
第5部	28
パソコン統計グラフの部	30

平成27年度応募作品数と入賞点数

○応募作品数及び入賞作品数

区 分	応 募 数		入賞点数
	人 数	作品数	
第1部（小学校1・2年生の児童）	281	280	20
第2部（小学校3・4年生の児童）	295	295	21
第3部（小学校5・6年生の児童）	220	217	20
第4部（中学校の生徒）	137	130	14
第5部（高等学校以上の生徒・学生・一般）	1	2	2
パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）	62	62	13
合 計	996	986	90

○入賞区分内訳（作品数）

入賞区分	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部	パソコン統計 グラフの部	計
岐阜県知事賞	1	1	1	1	0	1	5
岐阜新聞・ ぎふチャン賞	1	1	1	1	1	1	6
入 選	3	3	3	3	1	3	16
佳 作	5	5	5	3	0	3	21
奨 励 賞	10	10	10	5	0	5	40
危機管理部長賞	0	1	0	1	0	0	2
計	20	21	20	14	2	13	90

平成27年度岐阜県統計グラフコンクール作品評

総 評

岐阜県統計グラフコンクールは今年度で63回を迎えました。その歴史は古く、審査を行いながら、本コンクールが岐阜県の伝統として深く根付いていることを、出品作品一つ一つから強く感じました。

本県の作品は全国コンクールにおいても毎年高い評価を得ており、その質の高さが全国からも注目されています。昨年度も、本県の入賞作品27点を出品し、10名の方が受賞（入選2名、佳作8名）されました。これもひとえに、関係者の方々が、統計知識の普及向上と統計の表現技術の向上を目的とした本事業の趣旨をご理解いただき、積極的に啓発をしていただいた結果であると感謝しております。

さて、今年度は、県内各地から986点の作品が寄せられました。題材では、学校や家庭に関する内容、健康や安全に関する内容、環境や福祉に関する内容など、今日的な話題をテーマに取り上げた作品が多岐にわたり出品されました。また、作品名が大変魅力的で心奪われるものが多くありました。一つ一つの作品を見てみると、単に何かを調べたり、観察したりということだけではなく、限られた用紙の中に込めた作者の強い主張や熱意、そして、その感性や努力をも感じることができる力作ばかりでした。

全体的には、応募された方の学年、年齢に応じたテーマの設定や適切な表現がなされ、時間をかけてじっくり丁寧に取組んだ作品が多くありました。また、伝える内容に合わせてグラフを選択したり、グラフの色や配列の仕方を工夫したりするなど、グラフ作成の基本を大切にしようとしていることが大変伝わりました。

作品の各部ごとの概要は次のとおりです。

第1部 「生きもの大すき」、「ぐらぐらゆらゆら「は」ぬけた？ エッヘン！おとなになったきぶん！」など、低学年らしい発想で、自分が興味や関心をもったこと、普段から知りたいと思っていることを題材としている作品が多くありました。

第2部 家族とのつながりの大切さを題材にした作品「家族と話すっていいね！」や、魅力を感じている英語を題材にした作品「英語ペラペ〜ラになりたいな」など、中学年の子どもたちが、自分の日常生活についてしっかりと見つけた作品が多くありました。

第3部 ふるさとの伝統を題材にした作品「祝 国重要無形民俗文化財 大垣まつりの軸行事 守りたい！広めたい！」や、私たちの安全・安心につながる問題を題材にした作品「知らなかった…では済まされない！ 改正道路

交通法」など、私たち大人も深く考えさせられる作品が多くありました。

第4部 ふるさとの活性化を題材にした作品「応援!!大垣駅前通り商店街 中学生の思い 商店街の思い」や、健康に関する問題を題材にした作品「熱中症 危険信号発令中」など、テーマに迫るために、設問とグラフが相互に関連付けて見られるような工夫をするなどの作品が多くありました。

第5部 自然環境の問題を題材にした作品「郡上の鳥獣被害にSTOPを」などの作品が寄せられました。資料収集を行い、深く分析するとともに、配色や配列にまで気を配るなど、強く訴えかけてくる作品に仕上げられています。今後、この部の作品がさらに寄せられることを期待しています。

パソコン統計グラフの部

高齢者の安全・安心を題材にした作品「交通事故も高齢化?～高齢者の交通事故事情～」や、環境問題を題材にした作品「ECOに関する意識調査」など、設問をわかりやすく配置したり、グラフの形状を工夫したりするなど、小学生から中学生までパソコンの技術を駆使した作品が多くありました。

最後に、さらにより主張点が明確になり、よりよい作品にするために気を付けるとよいことについて何点か示します。これらのことに留意し、来年度も優れた作品が多数出品されることを期待します。

【グラフの正確性】

- ・活用しているグラフがどの種類（「長さ」「面積」「体積」「角度」「傾き」「個数」）で表わすのかを明確にし、正しく表現しましょう。
- ・グラフを立体化するときには、正確性に気を付けましょう。
(例：立体棒グラフの基準の位置、立体円グラフの項目ごとの角度 など)

【構成・レイアウト】

- ・自分が興味を持ったこと、主張したいことを題材として選びましょう。
- ・他の人に見てもらおうことを考えて、文字やグラフの大きさ、形、色使いや、配置の仕方などを設定しましょう。
- ・題材をより深く追求するため、設問にストーリー性を持たせたり、矢印や配置によってつながりを持たせたりするなど、工夫し表現することで、主張をより明確にしましょう。
- ・主張をより明確にするために、用紙に示す情報量の調整をしましょう。

【その他】

- ・作成する前に、応募作品の規格や応募上の注意を確実に確認しましょう。
- ・第三者が作成した著作物の使用は禁止されていますので、注意しましょう。
(第三者が作成したイラストや、キャラクター等を使用した例や、ホームページに掲載されているグラフをそのまま転載した例がありました。)

第1部 岐阜県知事賞



○ 講評

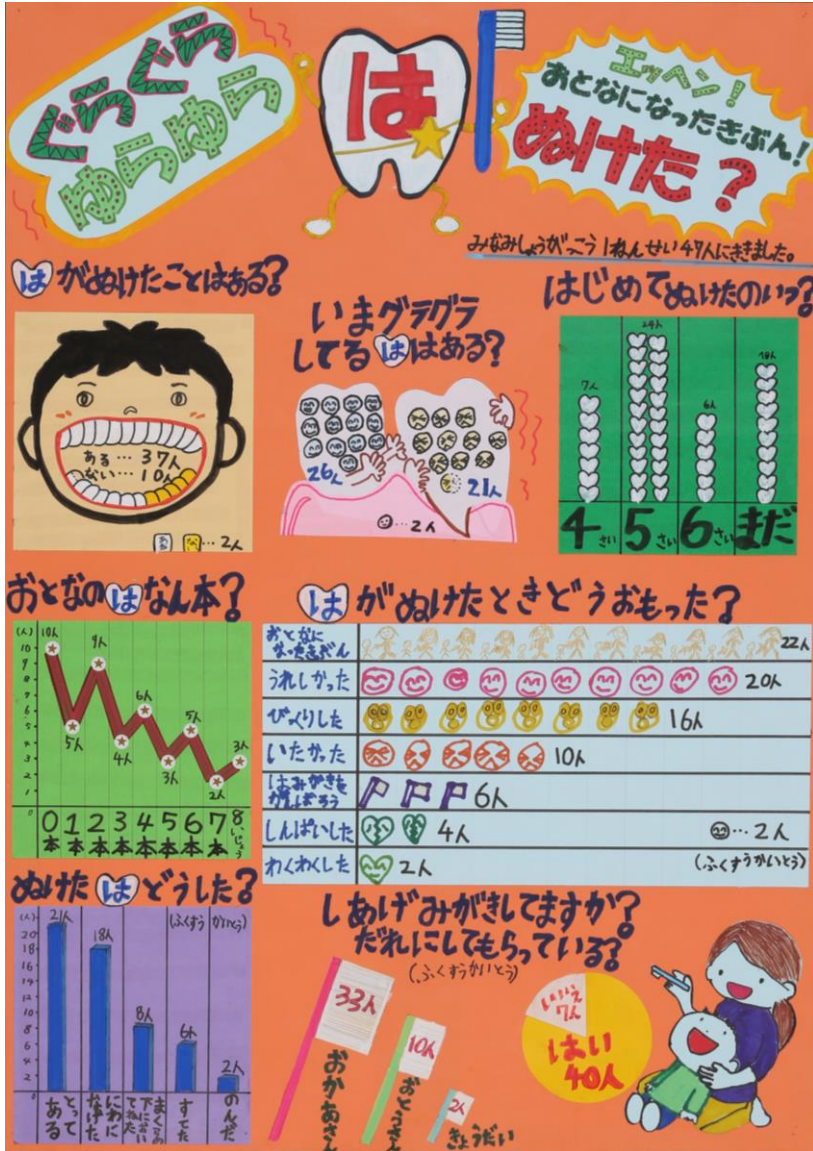
生き物一つ一つのイラストや明るい色調から、生き物が好きだという気持ちがとてもよく伝わってきます。

「生き物が好きかどうか。」「どんな生き物が好きなのか。」さらに「なぜ好きなのか。」というように、順序立てて分かりやすく構成されています。また、生き物を飼うことの気持ちに関心をもち、それを棒グラフでまとめることで、生き物を大切に飼っていこうとする気持ちを高めてくれます。

たくさんの生き物を横並びに棒グラフで表しているの、めもり線を入れるとさらに分かりやすいグラフになるでしょう。

作品名 生きもの大すき
 学校名 岐阜市立長良東小学校
 学年 2年
 氏名 小川 和奏

第1部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

歯が1本抜けるたびに、ひとつ大人になった気分になる。小学1年生にとって、子どもの歯が抜けるということは大きな出来事です。そのことについて、色々と調べてまとめてあります。歯のイラストを多用するなど、表現の工夫も見られます。また、「歯が抜けたときの気持ち」や、「仕上げ磨きについて」からは、歯を大切にしていきたいという気持ちが伝わってきます。

大人の歯の本数を、折れ線グラフで表していますが、変化の様子を伝えられる折れ線グラフの良さを生かされていません。伝える内容に合わせたグラフを選ぶとよいでしょう。

作品名 ぐらぐらゆらゆら「は」ぬけた?
 エッヘン! おとなになったきぶん!

学校名 大垣市立南小学校

学 年 1年

氏 名 高井 創羽

第1部 入選



○ 講評

何時に起きて、何時に寝るかについて、学校がある日と休みの日で比較したり、早寝早起きをするるとどんなよいことがあるかについて詳しく調べたりするなど、充実した内容になっています。

早寝と早起きについて左右に分けて構成したり、グラフでは、項目ごとに背景の濃淡を変えたりするなど全体的にとっても見やすい工夫がされています。

一番下の面積グラフは広さによって量を表すので、正確にとれているのか疑問が残ってしまいました。

作品名 「はやね・はやおき」 いいこと いっぱい

学校名 大垣市立興文小学校

学 年 1年

氏 名 矢野 遼一

第1部 入選



○ 講評

「うんち」というテーマは低学年らしく、とてもユニークですね。排便の頻度を調べるだけでなく、うんちの形に着目し、何を食べたらいい形のうんちが出るかについて予想するなど、内容を深めることができている。自分の健康について考えることができる作品です。絵グラフ、棒グラフともグラフをかく際の基本的なルールが守られています。一方で4の「うんちの形を教えてください。」は、グラフなのかどうなのかが分かりづらいです。そこを改善するとさらに分かりやすくなると思います。

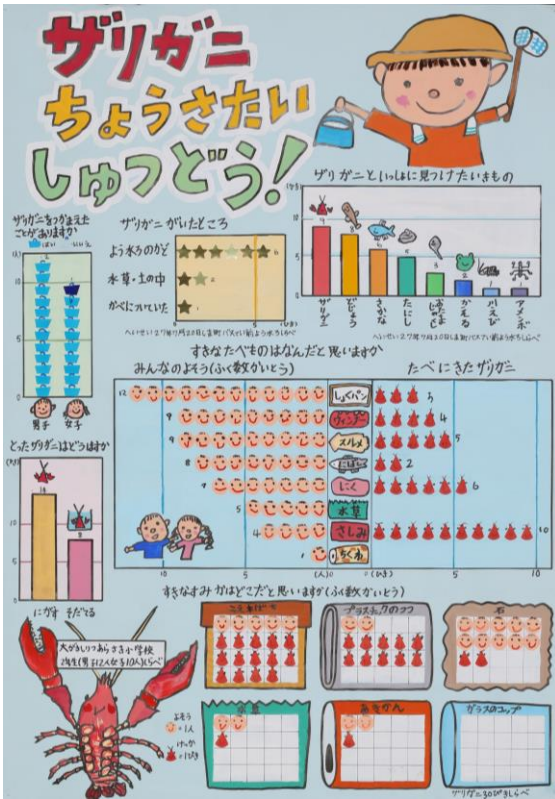
作品名 うんち でてるかな?

学校名 大垣市立小野小学校

学 年 2年

氏 名 藤野 萌愛

第1部 入選



○ 講評

「ザリガニちょうさいしゅつどう！」というタイトルから、ザリガニが大好きで興味をもって調査をしたことが伝わります。ザリガニが好きな食べ物について、みんなの予想と実験の結果を、背中合わせのグラフで表すことで分かりやすくまとめることができています。また、全てのグラフが5ずつでめもりを区切っているため統一感があります。

どのように実験をしたかが分かりづらいので、そこを改善するとさらによいです。

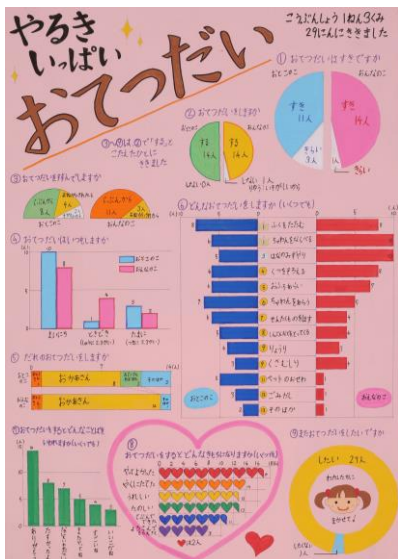
作品名 ザリガニちょうさい しゅつどう！

学校名 大垣市立荒崎小学校

学 年 2年

氏 名 北嶋 十都

第1部 佳作



作品名 やるきいっぱいおてつだい

学校名 大垣市立興文小学校

学 年 1年

氏 名 川瀬 麻菜

第1部 佳作



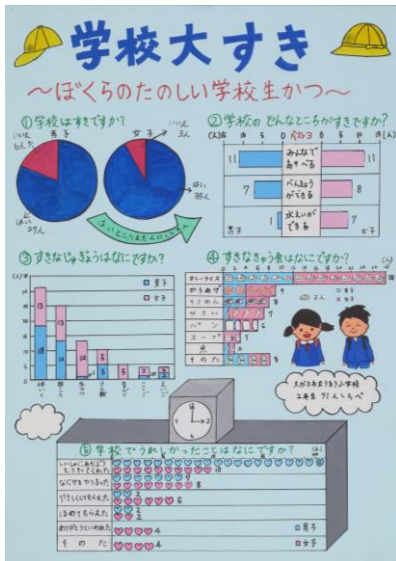
作品名 ぼくたちががんばる いちねんせい

学校名 大垣市立南小学校

学 年 1年

氏 名 草野 隼人

第1部 佳作



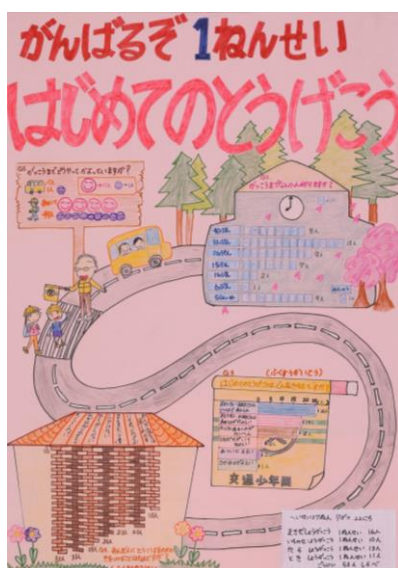
作品名 学校大すき～ぼくらのたのしい
学校生かつ～
学校名 大垣市立宇留生小学校
学 年 2年
氏 名 後藤 怜音

第1部 佳作



作品名 ケンカもしちゃうけど
たいせつなともだち
学校名 大垣市立江東小学校
学 年 2年
氏 名 大橋 妃那

第1部 佳作

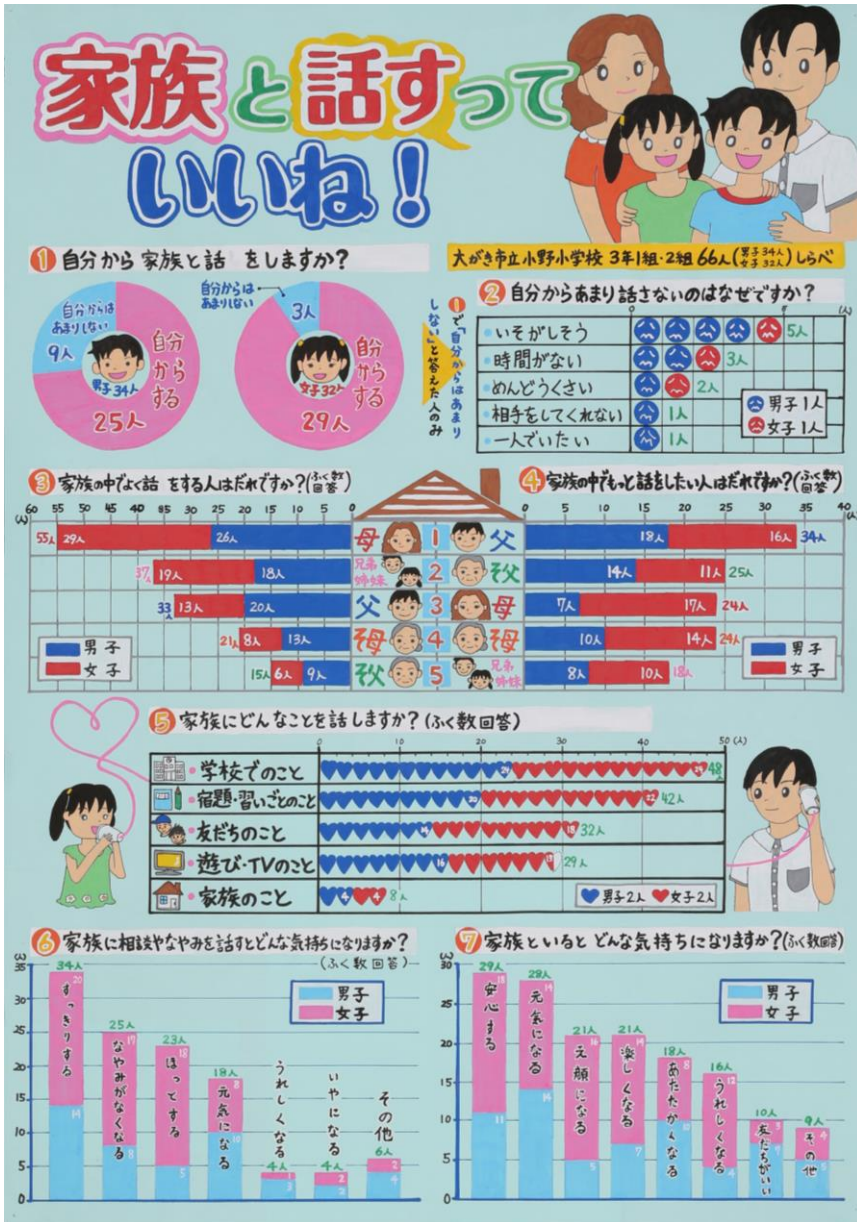


作品名 がんばるぞ 1ねんせい
はじめてのとうげこう
学校名 大垣市立多良小学校
学 年 1年
氏 名 三宅 虹瑚

第1部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
本はたのしいな!	岐阜市立長良西小学校	小2	岩田 悠衣
ケンカしても ともだち大すき	大垣市立東小学校	小2	大月 咲良
教えて!みんなの習いごと!	大垣市立東小学校	小2	佐藤 扇千
がっこうだいすきいちねんせい	大垣市立安井小学校	小1	加藤 滉大
わたしのいえのやさい どこからくるの?	大垣市立安井小学校	小2	田中 美羽
みんな きゅうしょくの時間だよ!	大垣市立安井小学校	小2	古川 慶
がんばってるよ おてつだい	大垣市立江東小学校	小2	山田 寧々
おてつだいしてる?	大垣市立中川小学校	小2	高橋 結壽
きゅうしょく みんな大すき	大垣市立中川小学校	小2	松井 虹郎
みんなのならいごと	大垣市立小野小学校	小2	那須 広河

第2部 岐阜県知事賞



○ 講評

家族との会話が少ないと寂しい思いをしますね。「家族の中でもっと話したい人はだれですか?」のグラフから両親との会話をもっと増やしたいと考えている子が多いことに驚きました。家族との会話の現状を調べた興味深い内容となっており、家族との会話を増やしていかなければならないと考えることのできる作品です。

家族の誰と話すのか、どんな内容を話すのか、どんな気持ちなのかと調査内容を分かりやすくするための配置が工夫されています。また、グラフも男子と女子の配色を統一したり、効果的にイラストを用いたりしていることにより見やすく完成度の高い作品です。

作品名 家族と話すっていいね!

学校名 大垣市立小野小学校

学年 3年

氏名 則武 一哉

第2部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

英語の授業に焦点を当て、児童の実態が明らかになる作品です。将来のために英語を話せるようになりたいと考えている子が多いことがよく分かる内容となっています。

調査内容をAから順にグラフとして配置したり、それぞれの項目が分かりやすくなるような絵を用いたりするなどの工夫をしています。また、円グラフの一部にイラストを用いたり、調査内容が分かりやすくなるようなイラストを配置したりすることで見やすい作品となりました。

最後に保護者への調査結果をグラフに表すことで複数の立場の考え方が明らかとなる作品に仕上がりました。

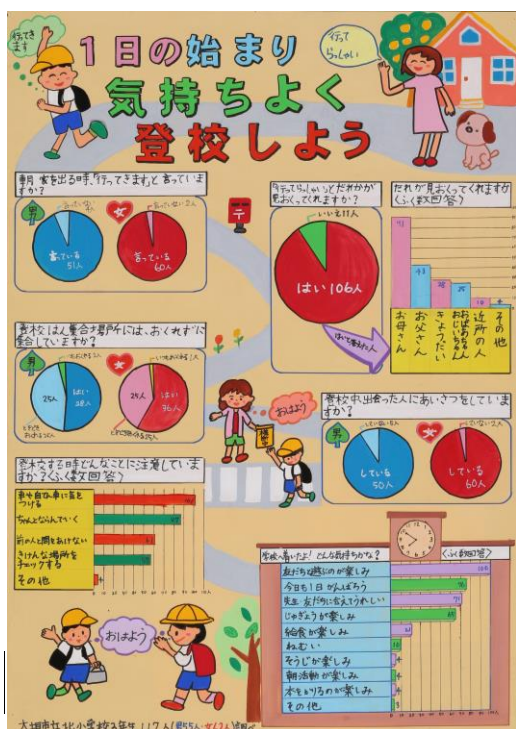
作品名 英語ペラペ～ラになりたいな

学校名 岐阜市立長良西小学校

学 年 4年

氏 名 武井 聡哉

第2部 入選



○ 講評

気持ちよく登校するためにどんなことをしなければならないかがよく分かる作品です。

家から学校までの道のりを絵に表し、それぞれのグラフをつなぐ工夫をすることで、家を出てから学校に着くまでに大切にしたいことが分かりやすく表現されています。また、内容を伝えたいときには棒グラフ、割合を示したい時には円グラフを用いることで調査結果が分かりやすくなっています。資料の内容によって配色を変える工夫をするより見やすい作品となります。

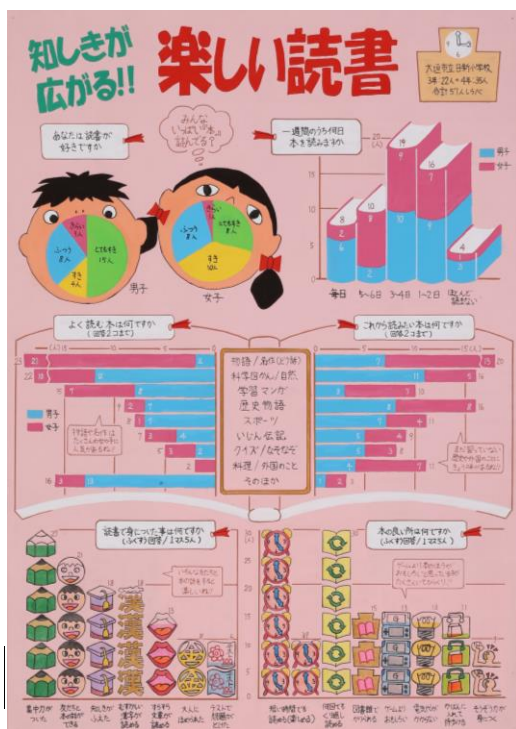
作品名 1日の始まり 気持ちよく登校しよう

学校名 大垣市立北小学校

学 年 3年

氏 名 西村 健

第2部 入選



○ 講評

読書の実態や読書の良さなどがよく分かります。3年生と4年生を対象として調査することにより、中学年の実態がより分かりやすくなりました。

本の形を用いたグラフを作成したり、調査項目にあった絵を用いた絵グラフを作成したりすることで分かりやすくなるように工夫されています。グラフの中に吹き出しでコメントがあることで作者の考えが伝わってきました。これらの結果から「知識が広がる」と結論付ける表現があるとタイトルとの関連が分かりやすい作品となります。

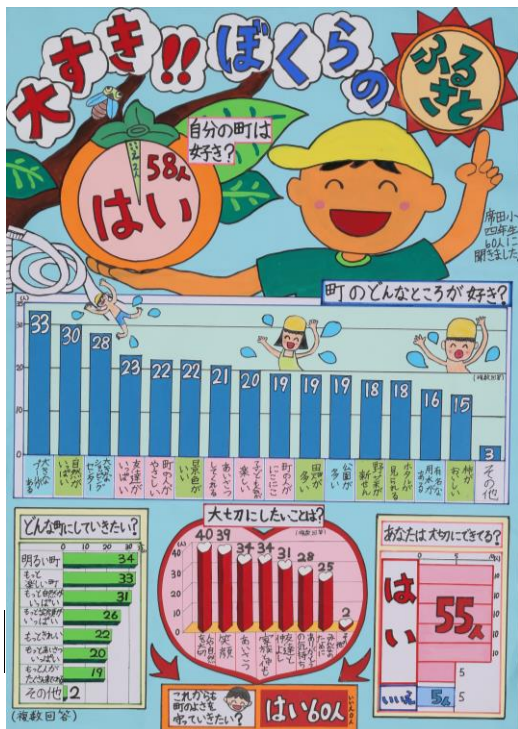
作品名 知しきが広がる!! 楽しい読書

学校名 大垣市立日新小学校

学 年 3年

氏 名 奥田 瑠

第2部 入選



○ 講評

自分の住んでいる町のことを子どもたちがどのように考えているのかがよく分かる作品です。町の好きなところを正しく棒グラフにまとめ、項目を種類によって設備、自然、人に色分けすることで分かりやすくなっています。テーマの文字の表し方、柿を用いた円グラフ、配色なども見やすくなるように工夫されています。

全体に対するグラフなどの資料の割合を大きくするように配置することでより見やすく伝わりやすい作品となります。

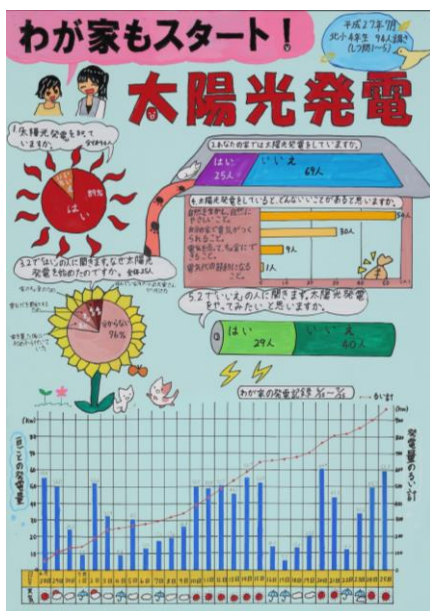
作品名 大すき!! ぼくらのふるさと

学校名 本巢市立席田小学校

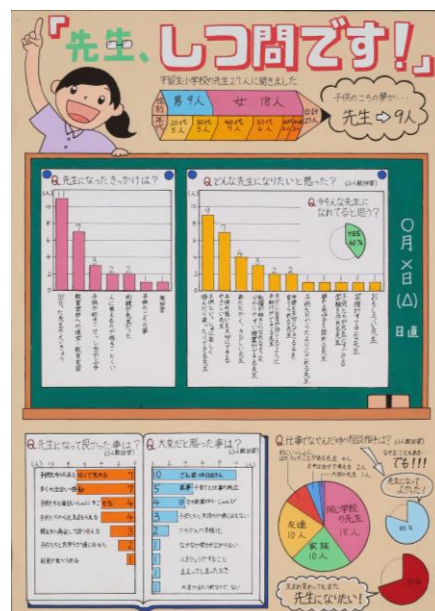
学年 4年

氏名 登尾 修也

第2部 佳作



第2部 佳作



第2部 佳作



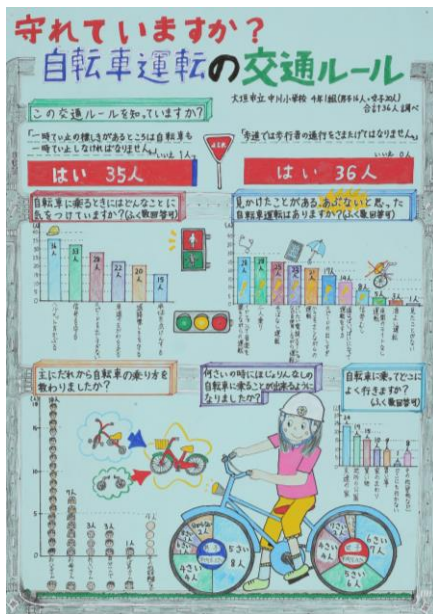
作品名 夢に向かってがんばる川並の子
みんなの習い事調べ
学校名 大垣市立川並小学校
学年 4年
氏名 廣瀬 悠美子

第2部 佳作



作品名 みんなの図書館
学校名 大垣市立中川小学校
学年 3年
氏名 江尻 咲耶

第2部 佳作



作品名 守れていますか？
自転車運転の交通ルール
学校名 大垣市立中川小学校
学年 4年
氏名 青木 美樹

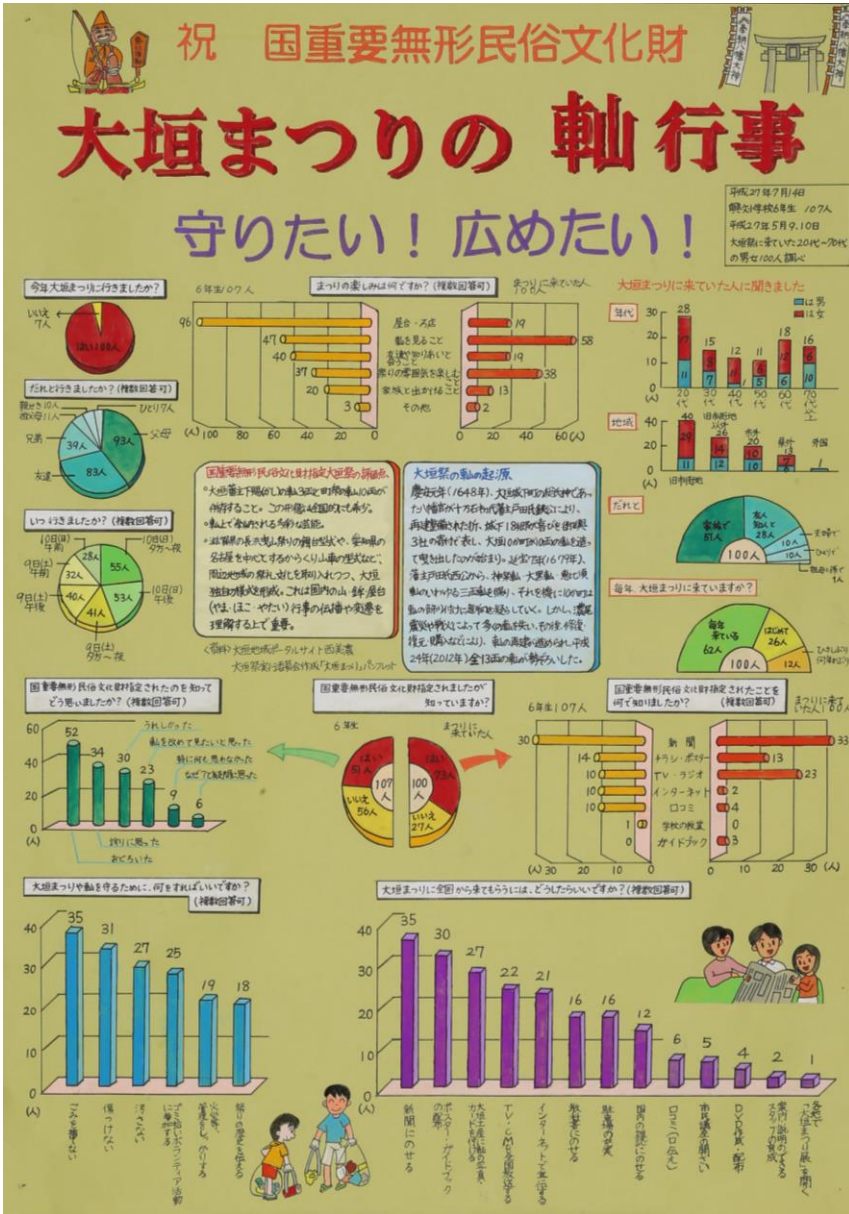
第2部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
みんな！ そなえてる？	岐阜市立三里小学校	小3	阪井田 菜々美
ちょっと気になる理想の家族	大垣市立西小学校	小4	高木 愛加
読書のみ力を再発見	大垣市立北小学校	小3	滝 礼覇
交通ルールを守っている？	大垣市立安井小学校	小3	岡田 康宏
めざせ☆魅力度ナンバーワン!! ～ふるさと岐阜を再発見～	大垣市立安井小学校	小4	箕浦 日和
給食にはぎふ県さんがいっぱい	大垣市立宇留生小学校	小3	山田 遥
Let's study English	大垣市立静里小学校	小4	伊藤 優斗
消えていく緑！未来・地球は？	大垣市立静里小学校	小4	森 聖磨
じゅぎょう大すき！だけど…	大垣市立青墓小学校	小3	七種 陽奈子
へらしたい自転車事こ ルールのかくにんもう1度	大垣市立多良小学校	小4	三輪 諒輝

第2部 岐阜県危機管理部長賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
熱中症に負けるな！！	大垣市立中川小学校	小4	橋ノ口 昊希

第3部 岐阜県知事賞



○ 講評

平成27年3月2日に大垣まつりが「大垣祭の軸行事」として国重要無形民俗文化財に指定されました。指定されたことの喜びと作者の郷土愛が強く伝わる作品です。さらに、軸行事を守りたい、広めたいという強い気持ちを調査やその結果のグラフでうまく表現されています。

調査対象を6年生と大垣祭りに来ていた人にしたことで、様々な角度から思いを伝えようとしています。調査項目の結果を分かりやすく表現できるグラフを選んでおり、グラフにおける数値も丁寧に付けられていて、現状を正確に把握することができます。グラフの配置や配色、丁寧な文字も見る者の目をひきつけます。

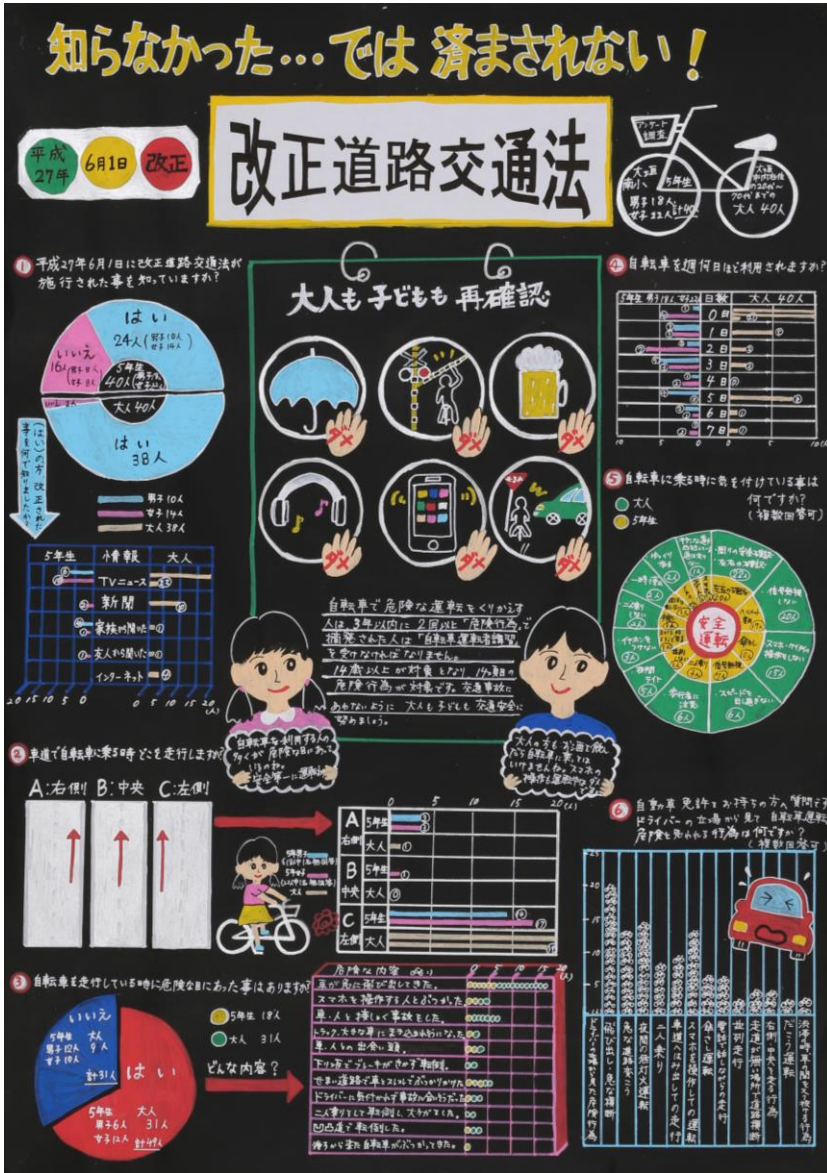
作品名 祝 国重要無形民俗文化財
大垣まっつりの軸行事 守りたい! 広めたい!

学校名 大垣市立興文小学校

学年 6年

氏名 矢野 詩央里

第3部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

平成27年6月1日に改正道路交通法が施行され、違反を繰り返す自転車の利用者に「自転車運転者講習」が義務づけられました。14歳以上が対象ですが、自転車は小学生にとっても身近な乗り物です。自転車の乗り方についての実態を調査し、その結果をグラフに表すことで、より安全に、正しく自転車を運転していこうという思いが伝わってくる作品です。

20歳以上の方も調査対象とし、自動車を運転する立場から見た自転車運転についても調査をしているので、思いの強さがより感じられます。調査項目の結果を分かりやすく表現できるグラフを選んでおり、現状を正確に把握することができます。

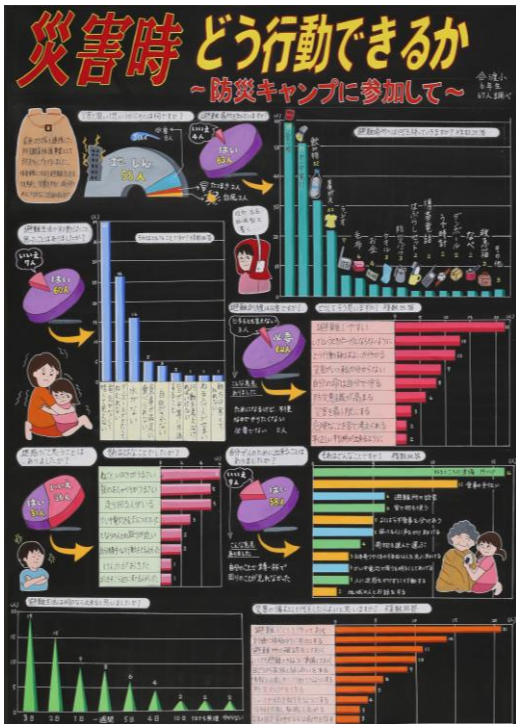
作品名 知らなかった...では済まされない!
改正道路交通法

学校名 大垣市立南小学校

学年 5年

氏名 岩下 菜々香

第3部 入選



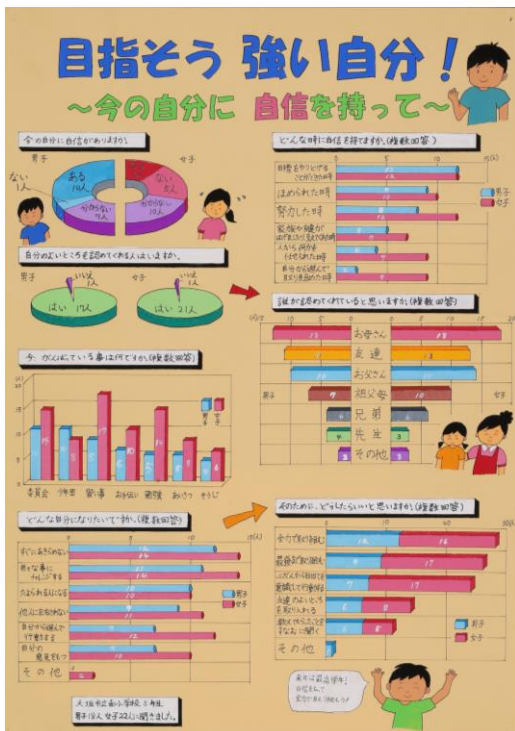
○ 講評

災害はいつ起こるかわかりません。その状況により、いつ、誰が、避難所での生活をするようになるかもわかりません。防災キャンプに参加して、体育館で避難生活を体験したことで感じた様々な思いが伝わってくる作品です。

同じ体験をした6年生を対象として調査し、その結果をグラフに表現することで、作者の思いや願いが見る者により強く伝わってきます。調査項目に応じてグラフを使い分けたり、配色やイラストを効果的に用いたりしているので、見る者の目をひきつけます。

作品名 災害時どう行動できるか
～防災キャンプに参加して～
学校名 岐阜市立合渡小学校
学 年 6年
氏 名 前島 稚祥輝

第3部 入選



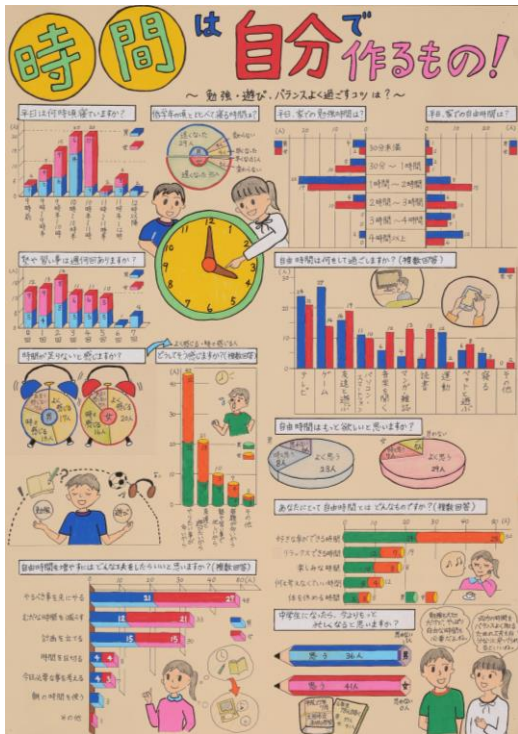
○ 講評

来年は最高学年、6年生。今の自分に自信を持って、全力で取り組んでいきたいという強い決意が作品から伝わってきます。人にほめられたり、認められたりすることで自分に自信を持てるようになるという実態が分かりやすくグラフに表現されています。

調査項目に応じてグラフを適切に使い分けたり、男子と女子の配色を統一したりされています。また、矢印を用いて表すことで、調査内容のつながりが分かりやすくなっています。全体的に明るい配色や丁寧な文字から希望溢れる明るい未来が感じられます。

作品名 目指そう強い自分!
～今の自分に自信を持って～
学校名 大垣市立南小学校
学 年 5年
氏 名 江崎 貴博

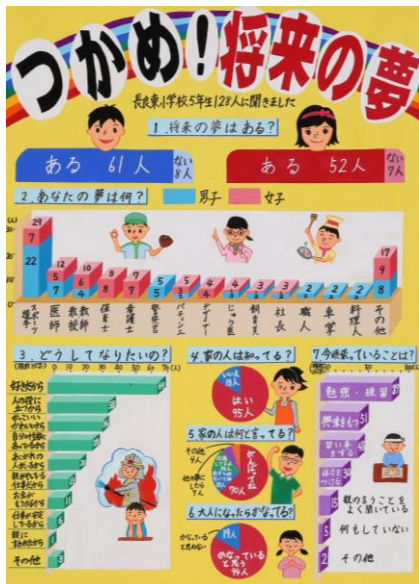
第3部 入選



○ 講評
 小学生にとって勉強と遊びのバランスは大きな問題です。だからこそ、仲間はどうのように時間を使っているのか、時間の使い方についてどのようなことを思っているのかは大変気になるところです。
 6年生の実態について様々な角度から調査をし、その結果を分かりやすく表現できるグラフを適切に選んで表現されています。グラフにおける数値も丁寧に付けられていて、実態を正確に把握することができます。グラフの配置や配色、丁寧な文字や調査内容にあったイラストも見る者の目をひきつけます。

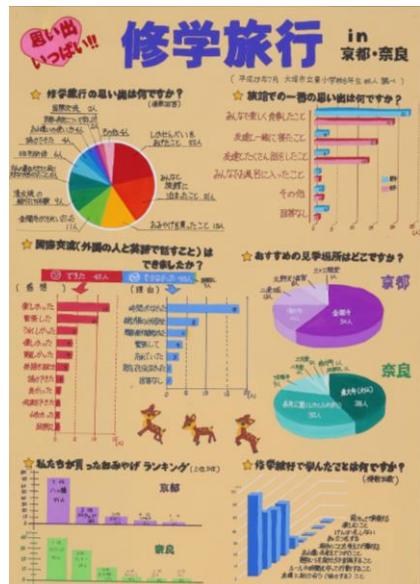
作品名 時間は自分で作るもの！
 ～勉強・遊び、バランスよく過ごすコツは？～
 学校名 大垣市立赤坂小学校
 学年 6年
 氏名 藤志水 未都

第3部 佳作



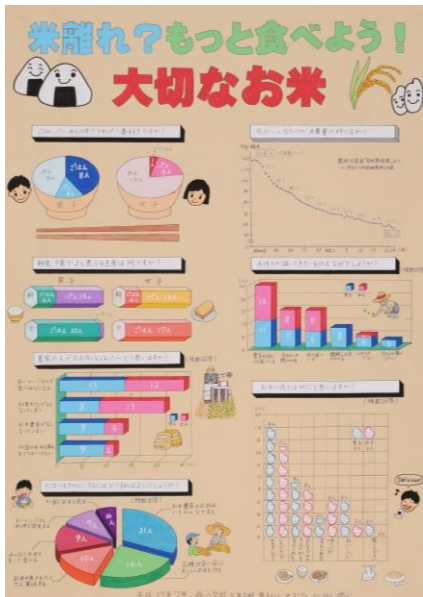
作品名 つかめ！将来の夢
 学校名 岐阜市立長良東小学校
 学年 5年
 氏名 小川 美咲

第3部 佳作



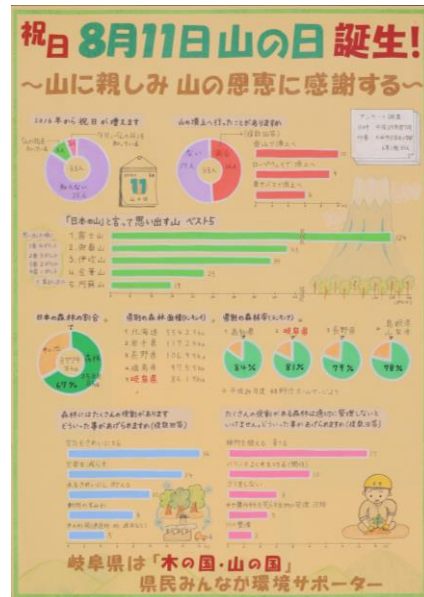
作品名 思い出いっぱい!!
 修学旅行 in 京都・奈良
 学校名 大垣市立東小学校
 学年 6年
 氏名 松岡 祐里奈

第3部 佳作



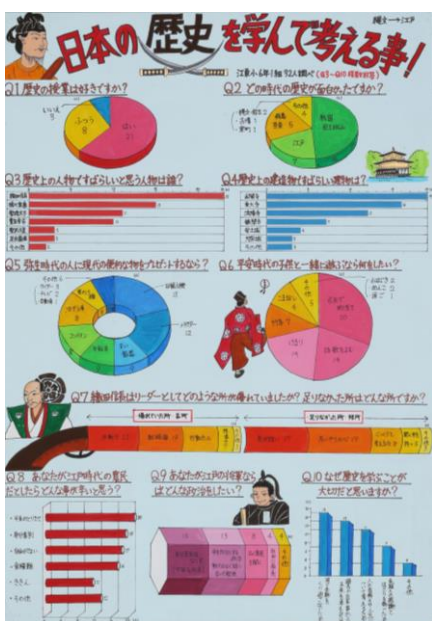
作品名 米離れ?もっと食べよう!
 大切なお米
 学校名 大垣市立西小学校
 学年 5年
 氏名 西 航世

第3部 佳作



作品名 祝日 8月11日山の日誕生!
 ~山に親しみ 山の恩恵に感謝する~
 学校名 大垣市立安井小学校
 学年 6年
 氏名 箕浦 千尋

第3部 佳作

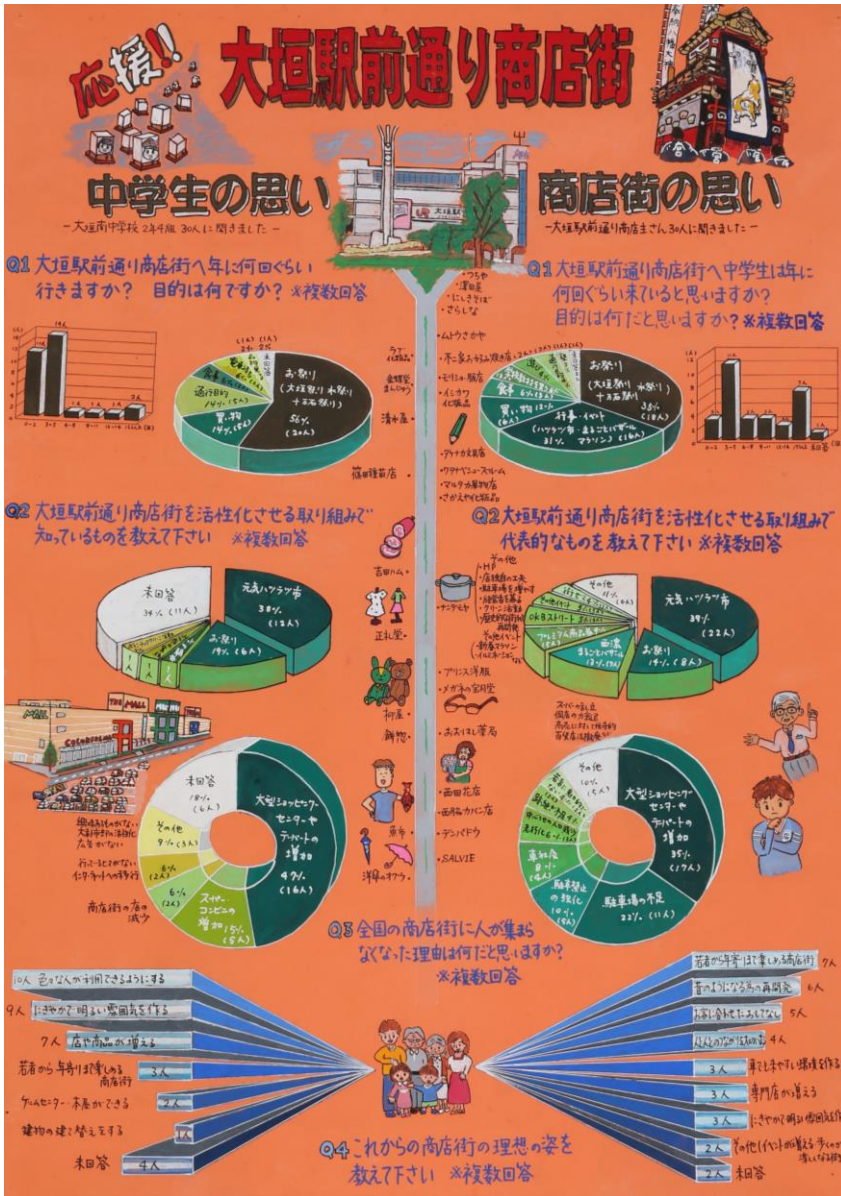


作品名 日本の歴史を学んで考える事!
 学校名 大垣市立江東小学校
 学年 6年
 氏名 高木 鈴太

第3部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
夜更かしにイエローカード!! 適度な睡眠が翌日を救う	大垣市立西小学校	小6	田口 礼華
ホンネ教えて 始まった土曜授業	大垣市立江東小学校	小5	山中 実咲
5年3組のみんなどう思う? 今年度 から始まった土曜授業について教えて	大垣市立小野小学校	小5	川口 量央
できることからはじめようeco生活	大垣市立小野小学校	小5	高橋 葉月
知ればもっと楽しめる 教えて・お正月!	大垣市立荒崎小学校	小6	北嶋 真千
教えて みんなのeco意識	大垣市立赤坂小学校	小5	高木 柑菜
学校給食で出るごみをもっとへらそ う!	大垣市立青墓小学校	小5	船田 悠斗
守ろう自転車のルール ~交通事故を起こさないために~	大垣市立青墓小学校	小6	清水 真唯
もうすぐ中学生!!六年生の本音!!	大垣市立墨俣小学校	小6	溝渕 蒼唯
守ろう日本の食文化「和食」	岐南町立西小学校	小6	後藤 愛実 戸崎 紫穂

第4部 岐阜県知事賞



○ 講評

大垣駅前商店街の活性化を願い、商店街の取組から店主の意識調査、中学生の目線で捉えた商店街への期待をまとめた作品です。

商店街一軒一軒のアンケートを集計しているところに努力の足跡を感じます。大垣駅前通りを中心に、左側に中学生の意識、右側に店主の思いをシンメトリー描いたことで、客と店主の意識を対比して見られるよう配置されています。あまり多くの色を使わずグラデーションで表現し、グラフが浮き上がるように背景とのバランスを工夫するなど配色にも工夫が感じられます。

郊外型の店舗への人の流れは、多くの商店街で抱える問題となっており、大垣市への提言ともいえる作品に仕上がっています。

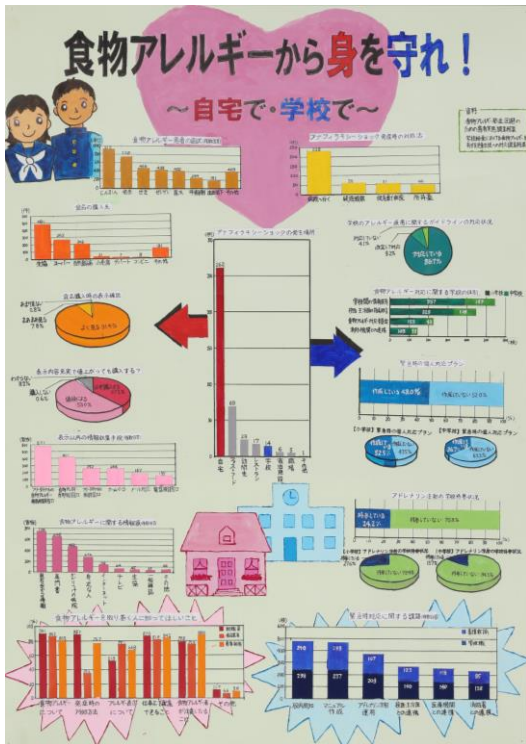
作品名 応援!!大垣駅前通り商店街
中学生の思い 商店街の思い

学校名 大垣市立南中学校

学 年 2年

氏 名 唐田 弦人

第4部 入選



○ 講評

食物アレルギーの中でも特にアナフィラキシーショックについての危険や対処法、周りの人たちの認知度などをまとめた作品です。

アナフィラキシーショックは、自宅で起こることがほとんどであることが分かります。未然に防ぐためにも、食品の表示内容の充実を訴えています。また、学校での対応の必要性も訴えています。食物アレルギーかアナフィラキシーショックかどちらかにしぼってまとめるとさらに主張点がはっきりした作品になるでしょう。

作品名 食物アレルギーから身を守れ!

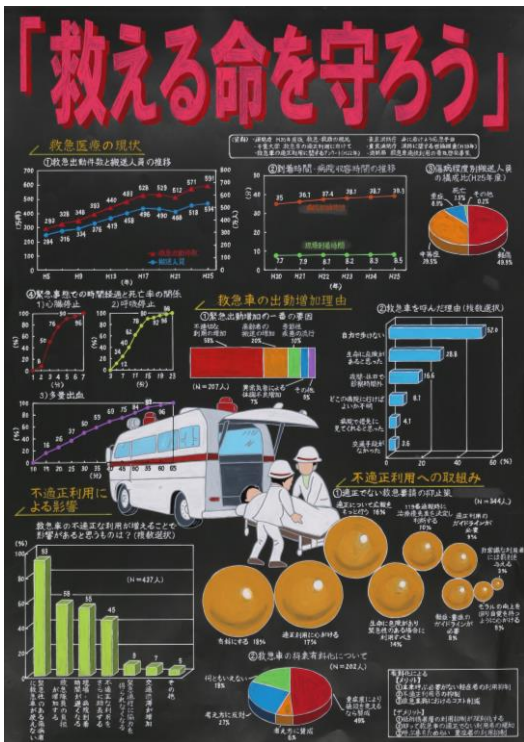
～自宅で・学校で～

学校名 大垣市立興文中学校

学年 1年

氏名 松下 佳乃子

第4部 入選



○ 講評

救急車の適正な利用について考えさせられる作品です。救急車の不適切な利用が58%もあることに驚きました。これが減れば緊急事態での死亡率の低下にもつながられます。また、救急車の有料化への意見もまとめられ、適正な利用を促されます。字やグラフが大変きれいに描かれています。数量の大小を円の大きさに表すのは、円の半径が2倍になれば、面積は4倍、球ならば体積は8倍になりますから実際の量以上に見えてしまうことに注意するとさらにより作品になるでしょう。

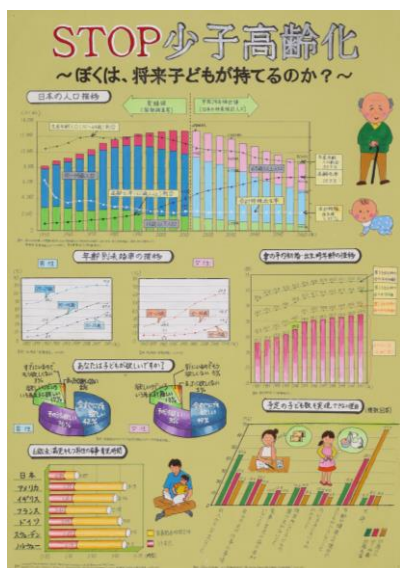
作品名 「救える命を守ろう」

学校名 大垣市立興文中学校

学年 1年

氏名 渡部 真

第4部 佳作



作品名 STOP 少子高齢化
 ~ぼくは、将来子どもが持てるのか?~
 学校名 大垣市立南中学校
 学 年 3年
 氏 名 種田 遥紀

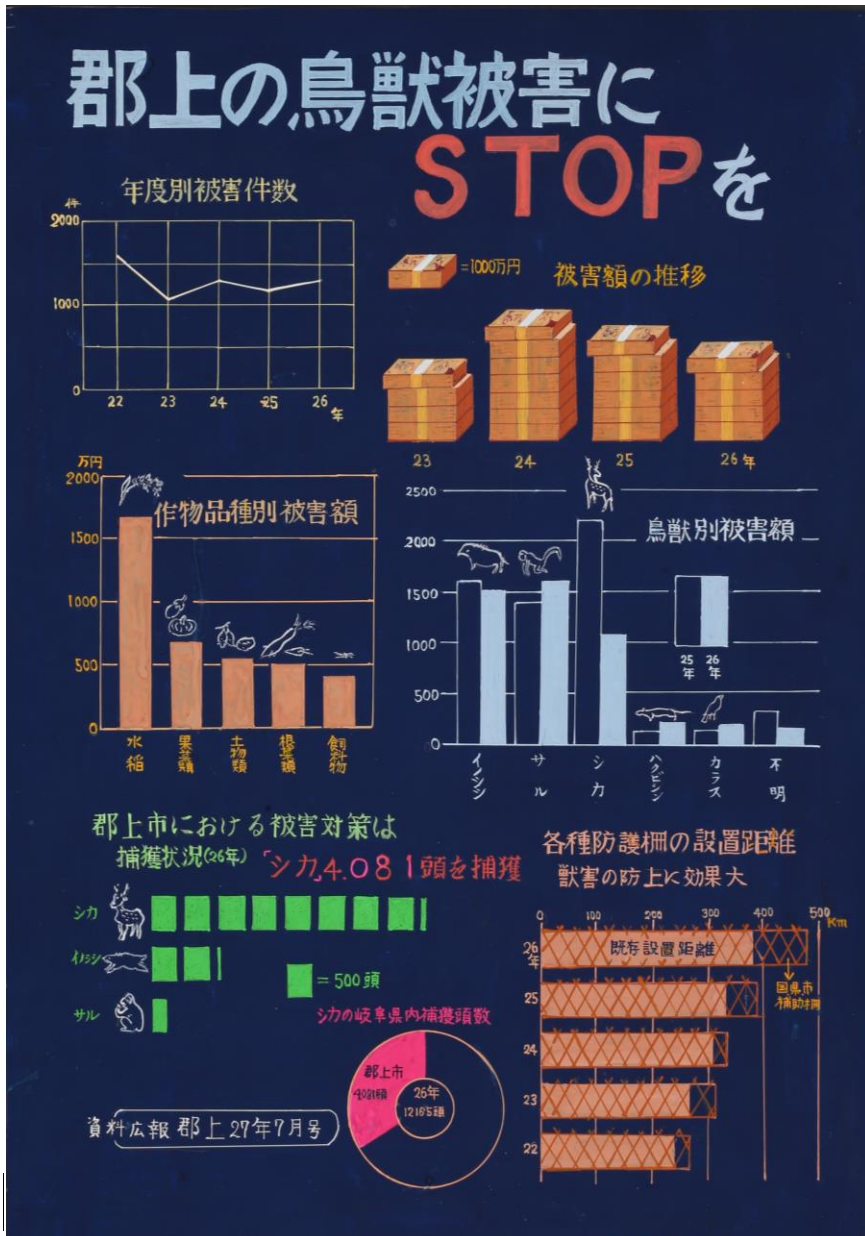
第4部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
長良中周辺地域の交通事故分析	岐阜市立長良中学校	中1	武井 優馬
地域創生 人口からみるふるさと大垣	大垣市立興文中学校	中2	徳山 魁人
財政危機!! 国民医療費	大垣市立西部中学校	中2	前本 実穂
中学生だって認められたいほめられたい!?	大垣市立星和中学校	中1	小倉 萌花
危険なネット依存 あなたは脱出できますか?	大垣市立星和中学校	中3	山根 美優

第4部 岐阜県危機管理部長賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
災害への備えは大丈夫 準備OK?	大垣市立上石津中学校	中3	酒井 里奈

第5部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

郡上市の鳥獣被害の実態を、地元の広報誌を参考にグラフ化した作品です。丁寧な文字やグラフの配色が、見る者の目をひきつけます。被害額や防護柵を図式化したグラフにしていることで、伝えたいことが分かりやすくなるように工夫されています。

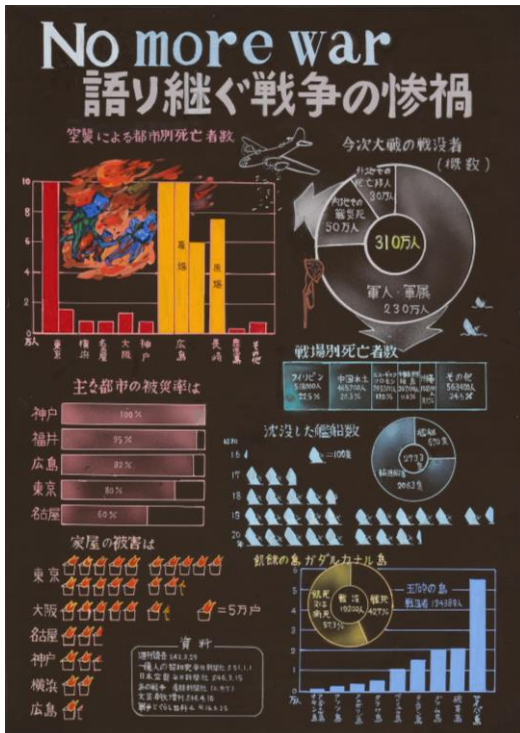
その実態として、作物被害の大半が水稲であり、捕獲される鳥獣は、圧倒的にシカであることが分かります。また、近年防護柵の設置距離が延長されたことによって、被害額が減少していることが伺えます。様々な観点からの資料を提示することで、郡上市の鳥獣被害の状況が浮き彫りとなっています。

作品名 郡上の鳥獣被害にSTOPを

住所 郡上市

氏名 山田 和夫

第5部 入選



○ 講評

近年風化が憂慮されている戦争の惨禍について、様々な資料をもとにグラフ化した作品です。

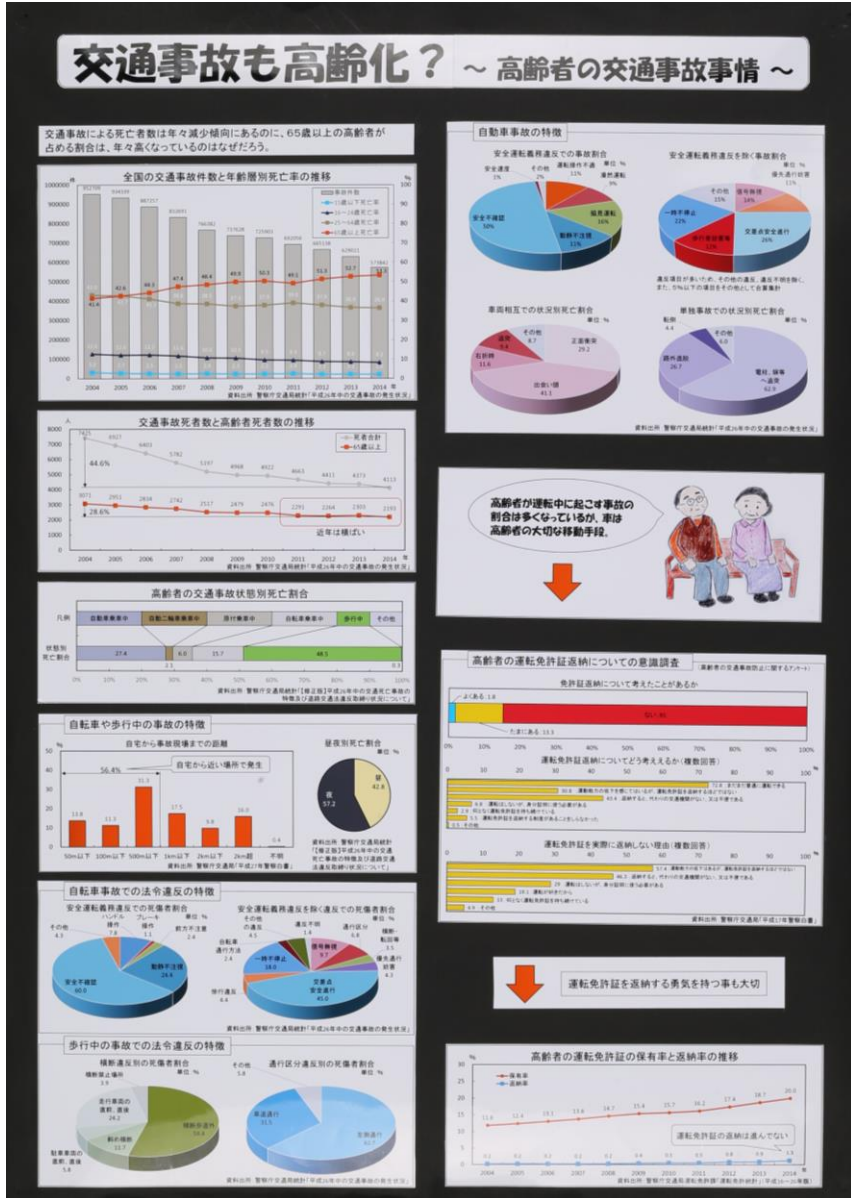
主題が的確にグラフに表されていることに加え、グラフの表現方法や配色を工夫してあることによって、訴えたいことが見る者に迫ってくるような主張のある作品です。戦没者の概数を割合で表し、それを種別に分けて、棒グラフや帯グラフで細分化していくことで、戦没者の全体像がとらえやすくなっています。また、戦艦数や家屋数などを図式化することで、グラフが分かりやすくなるように工夫されています。

作品名 No more war 語り継ぐ戦争の惨禍

住所 郡上市

氏名 山田 和夫

パソコン統計グラフの部 岐阜県知事賞



○ 講評

高齢者の交通事故の実態について、警察白書などを参考にグラフ化した作品です。交通事故においても高齢化が起こっているかというテーマ自体が、見る人をひきつけるものとなっています。また、提示されたデータが、高齢者の交通事情が特徴的になっているもので占められると共に、ストーリー性が感じられる配列になっており、作成者の主張したいことが伝わりやすい作品となっています。

情報量が多くあるものの、パソコンの機能を生かし、円グラフの3D化や、棒グラフと折れ線グラフを複合したグラフを作成するなど、見やすい作品にまとめることができています。

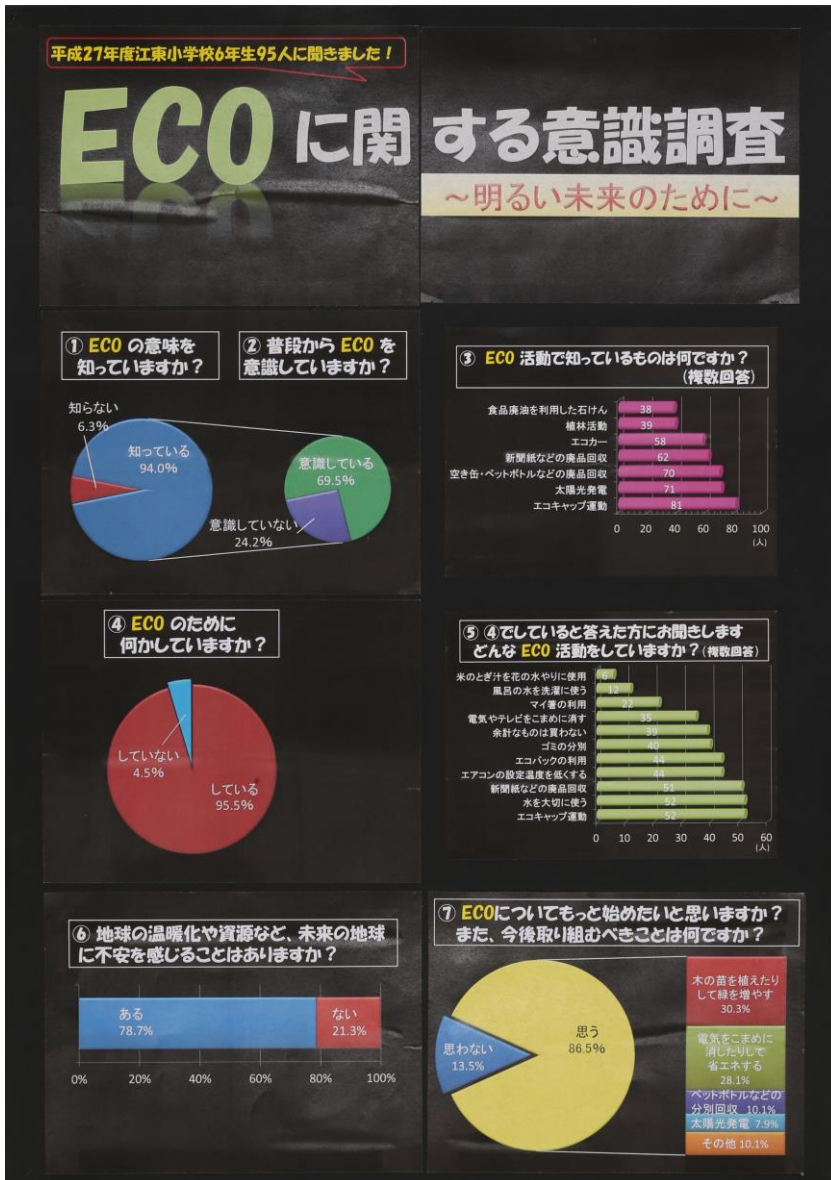
作品名 交通事故も高齢化? ~高齢者の交通事故事情~

学校名 大垣市立星和中学校

学年 2年

氏名 吉川 真太郎

パソコン統計グラフの部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

エコロジーに対する意識の実態を、同学年の児童へのアンケート調査の結果を参考にグラフ化した作品です。2つ目の円グラフの大きさを割合に合わせて小さくしたり、円グラフと帯グラフを関連させて表したりするなど、グラフを見やすくする工夫が随所になされています。アンケート内容は、「知っていること」「どんな活動をしているか」「今後取り組むべきこと」を尋ねるなど、調査の段階で、訴えたいことがきちんとしていることが伺えます。バックが黒の配色であるものの、グラフや字を明るい色にするなどを工夫することで、全体として見やすい作品となっています。

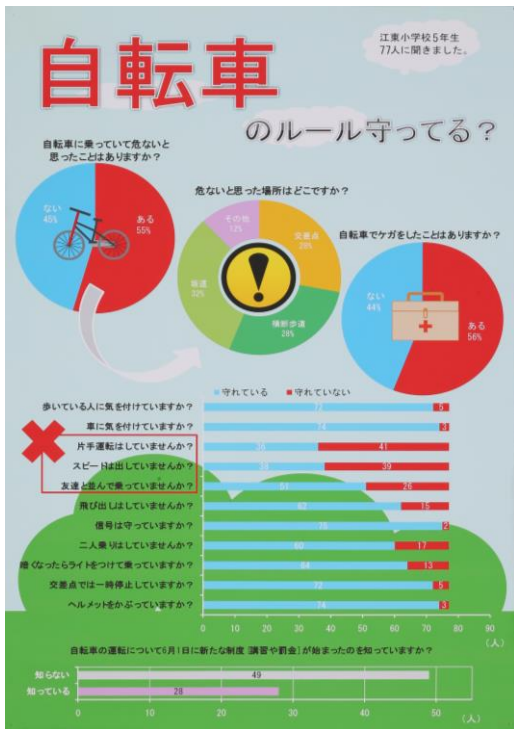
作品名 ECOに関する意識調査

学校名 大垣市立江東小学校

学年 6年

氏名 松岡 諒

パソコン統計グラフの部 入選



○ 講評

自転車のルールを守ることの大切さを、同学年の児童の意識調査をもとにグラフ化した作品です。作品全体がパソコンで作成されており、デザインとレイアウトの素晴らしさが見る者の目を引きまます。また、円グラフの中心に描かれたイラストがグラフの内容を端的に表しており、見やすい作品となっています。たくさんあるアンケート項目も、表示方法を工夫することで、見やすくまとまっています。その中で、好ましくない運転方法に対して、大きく「×」をつけるなど、伝えたいことがはっきりとしています。

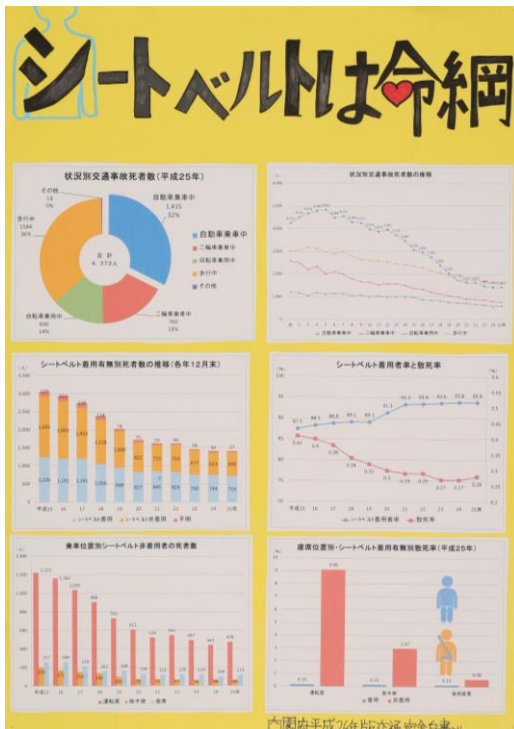
作品名 自転車のルール守ってる？

学校名 大垣市立江東小学校

学 年 5年

氏 名 小島 汐葉

パソコン統計グラフの部 入選



○ 講評

シートベルトの大切さを、交通安全白書を参考にしてグラフ化した作品です。タイトルからグラフの内容まで、伝えたいことが一貫しています。全体的に黄色を基調とした色合いは、見る者への注意をうながすと共に、「着用」を青色「非着用」を赤色にすることで、シートベルトを着用することの大切さを訴えかけています。2つの折れ線グラフを同時に提示したり、棒グラフを内容別に並べたりすることによって、グラフを通して、シートベルトの大切さが伝わるように工夫されています。

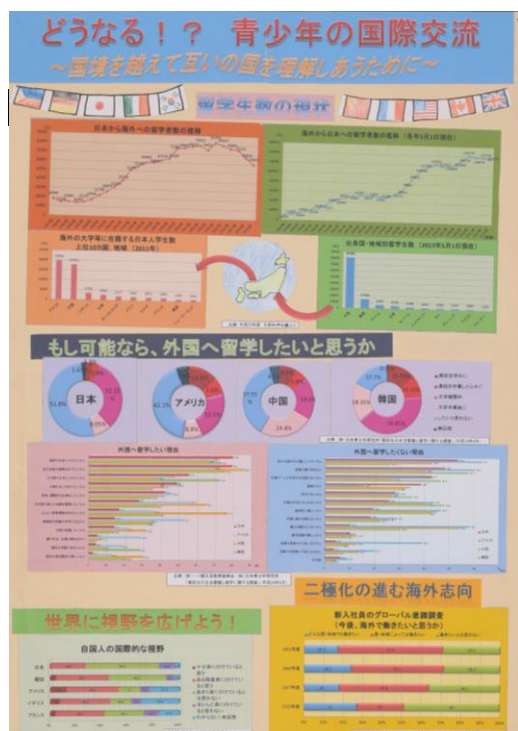
作品名 シートベルトは命綱

学校名 大垣市立小野小学校

学 年 6年

氏 名 平松 大和

パソコン統計グラフの部 入選



○ 講評

青少年の留学の実態を、文部科学白書などを参考にグラフ化した作品です。様々な資料からデータが引用されており、入念な準備のもとに作成された作品であることがわかります。調査項目によって、折れ線グラフ、棒グラフ、円グラフなどを使い分け、主張したいことを的確に表現しています。また、国の色を統一したり、意識調査の項目の色遣いを工夫したりすることで、直感的に内容がとらえやすくなっています。

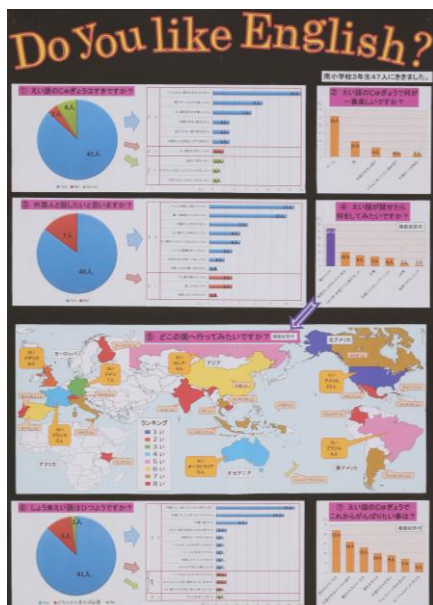
作品名 どうなる!? 青少年の国際交流
～国境を越えて互いの国を理解しあうために～

学校名 大垣市立北中学校

学 年 3年

氏 名 齊藤 巨輝

パソコン統計グラフの部 佳作 パソコン統計グラフの部 佳作

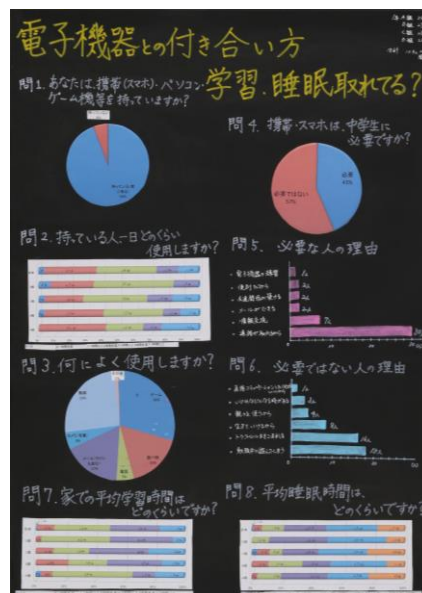


作品名 Do you like English?

学校名 大垣市立南小学校

学 年 3年

氏 名 高井 萌衣



作品名 電子機器との付き合い方
学習、睡眠取れる?

学校名 大垣市立江並中学校

学 年 1年

氏 名 北島 達樹

パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 中学生の学習事情
 学校名 大垣市立江並中学校
 学年 3年
 氏名 松岡 舞衣

パソコン統計グラフの部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
あっちにもこっちにも便利なコンビニが！	大垣市立安井小学校	小6	濱島 悠志
熱中症 予防&処置法	大垣市立字留生小学校	小6	後藤 利乃音
私達のふるさと	大垣市立北中学校	中1	澤 はる香
今どきの中1の眠りの実態は？	高山市立国府中学校	中1	田中 真緒
優勝旗取り戻すために ~先輩と約束した東海大会出場~	可児市立蘇南中学校	中2	安藤 颯希